



全校読書会 感想まとめ 「バースティ・ガール」

1. 彼女は何を願ったと思いますか？ ベスト3

★幸せな人生を送れますように。

★普通の生活を送れますように。

★誕生日を祝ってほしい。

↓少数ですが、こんな意見もありました。

★マネージャーの腰痛が治るように。

★彼と仲直りできるように。



2. 感想

- ・1-1: 彼女は、どんなにつらい時でもしんどいことをするなど、自分のことよりも、という気持ちがあると感じたので、僕もそういう気持ちがほしいなと思いました。
- ・1-1: 不思議な話だなと思った。登場人物によって話し方や声のトーンがかわっていて感心した。
- ・1-2: 不思議な話で、最初はわからなかったけれど、話が進んでいくにつれて内容がわかってきてよい話だなと思った。
- ・1-2: 彼女が何を願ったのかわからないまま終わるのが、村上さんからのメッセージみたいなものだなと思い、おもしろかった。
- ・1-3: 他の本とは違いハイスピードで話が展開するのではなく、ゆっくりと話が進んでいるから楽しかった。職場の雰囲気も不思議だった。
- ・1-3: 不思議な物語だなと思いました。彼女が何を願ったか気になりました。願いを叶えると言う老人の様子を読み、不思議な気持ちになりました。
- ・1-4: 人生について深く考えられる作品でした。「人間というものは、」という部分は、哲学的な内容で考えさせられました。難しいですね。
- ・1-4: 話が不思議だったし、おもしろかった。彼女の願いを考えるのも楽しかった。年に一度の誕生日を大切にしたいなと思った。
- ・2-1: いろいろと謎めいたことが多くて、老人はどんな人で何をしている人なのかというミステリアスな部分があったりして、考えながら聞けて楽しかったです。

- ・2-1: 私だったら何を願うだろうと思いながら読んでいた。「何を願っても自分以外にはなれない」というセリフに心をひかれた。
- ・2-2: 最後まで彼女の願いごとを読者に明かさずに完結する村上春樹の工夫が見えておもしろかった。オーナーと彼女の会話から風景を想像した。
- ・2-2: 不思議な物語だった。自分が願うことや二十歳の自分はどうなっているのだろうかなどを考えた。
- ・2-3: 「人間というのはどこまでいっても自分以外にはなれないものだ。」が心に残った。他人をうらやんでも自分は自分にしかなれない。だから、自分らしく生きようと思った。
- ・2-3: 今回の話を読んで、「人間というのは、どこまでいっても自分以外にはなれないものだ。」という文が一番心に残っていて、ただ願うだけではなく自分も行動しないといけないと思いました。
- ・2-3: 私が読んだ部分は短く、セリフも少なかったけれど、心をこめていいいに読むことができました。みんな読むのがとても上手で、聞くのが楽しかったです。また、来年もがんばりたいです。
- ・2-4: 図書委員で読んだのですが、とても緊張したけれど、上手に読めました。
- ・2-4: 人生の中では、このような面白い話もあるのだなと思った。特別な日におとぎ話のようなことが起こると、後でいい思い出になるし、そういうことがあったほうが、人生は楽しいと思うので、いいなと思った。
- ・2-4: 願いごとを深く考えれば考えるほど、無いなと感じました。でも、それは毎日が充実しているからだと言えます。周りの人への感謝を大切にしていきたいです。
- ・3-1: 少し難しかったけれど、途中から彼女の願いごとがとても気になった。ちょっとした映画をみているような不思議な感覚になり、おもしろかった。
- ・3-1: 私は今回の話で、願いごとをする難しさについて知ることができました。
- ・3-2: とても不思議な気持ちになりました。自分だったらどんな願いごとをしただろうと考えさせられました。図書委員の方々の朗読もとても上手で読みやすかったです。
- ・3-2: 彼女が何を願ったかわからないけれど、それを自分で考えたりできるので、面白いです。半現実世界的なもの、またよかったです。
- ・3-3: 最後が気になる形で終わったので、自分なりの考えを持ちながら読める本だなあと感じました。おもしろかったです。
- ・3-3: 少し分りにくくて難しかったです。願いごとをしても、絶対にかなうわけではないと思いました。自分以外にはなれないというところが共感できました。
- ・3-4: 最初は少し怖い話だと思っていたけれど、読んでいくと不思議な世界に連れて行かれた。二十歳の誕生日は、私にとっても特別な日になると思うので、その日を大切にしたい。オーナーは、願いごとを叶えたのではなく、そう思わせて叶えようと思わせてくれる人だったと思う。
- ・3-4: どんな願いをしたのかはわからないけれど、願いがかなってほしいなと思いました。曲を流しながら、2年生が上手に朗読しているなと思いました。
- ・星の子: 楽しい話だった。
- ・星の子: 難しかった。

★新図書委員長よりひとこと

図書館の利用を増やし、一人でも多くの人が「この本、おもしろい！」と楽しい気持ちになってくれることを目標に、誠心誠意仕事に励みます！

